



平成27年3月2日 7.3.-2

午前 後 3時25分 受領

平成 27年 3月 2 日

南山城村議会議長 新田 晴美 様

南山城村議会議員 中嶋 克司



一 般 質 問 通 告

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
これまでの施策 (道の駅計画 等)の総括と課題	<p>第1回、道の駅計画ワークショップ「南山城村ブランドを作ろう！」がスタートしたのは平成25年1月。村の特産品をつくる「これえなあ会議」も発足され、つづいて、道の駅の情報発信を始めるとして、昨秋、行政広報のひとつである「月刊むらびいと」も創刊されています。</p> <p>①「月刊むらびいと」によると、今山交差点付近に変更することで総事業費が十数億円単位で抑えられる等、メリットが大きい内容になっています。当初計画のJAライスセンター前では総事業費が20億円以上の多額になることや進入路の安全対策の課題があったことも広報されています。総事業費が20億円以上になることの説明をされたい。</p> <p>②村で暮らし続けられる仕組みづくりのひとつである産業振興策として販路拡大・6次産業化を掲げられているものの、具現化した商品であるお抹茶クッキー等も未完成との答弁を前回いただいた。「月刊むらびいと」によると郷土料理を考える「むらメン会」も昨秋発足され紹介されていますが、これからもコンサル(四万十ドラマ)に頼っていれば特産品や新商品は開発できるのですか。</p>	<p>村長</p> <p>村長</p>

- (注) 1 質問の要旨は、具体的に記載してください。
- 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長または監査委員とします。